

# 愛 郷

渡嘉敷村立阿波連小学校

TEL : 098-987-2134

Fax : 098-987-2362

E-mail: aharensho@oki-tokashiki.jp

ホームページ http://www.aharensho.net

平成26年7月11日(金)

発行者: 校長 川口 正一



西山清香さん職場体験(本校にて)

## ハナリ島遠泳

### ～あはりっ子22名、全員が完泳～

7月1日(火)に、第27回ハナリ島遠泳を行いました。天気に恵まれ、海も穏やかで、サンゴや魚など見ながら楽しく泳ぐことができました。子どもたちは、各々目標を立てて遠泳に挑み、あはりっ子22名全員が完泳しました。保護者や地域の皆さんが伴泳し、船も3艇出て巡視していただきました(青少年交流の家、シーフレンド、リーフィン国吉)。また、琉球大学の山口剛史先生と学生さん8名も一緒に泳いで子どもたちをサポートしていただきました。このハナリ島遠泳は、多くの皆様の支え・協力があってできる大きな行事だと実感しています。遠泳終了後には、各完泳賞の授与、水泳学習・シュノーケリング体験のビデオ鑑賞、慰労会を運動場で行い、楽しいひとときを過ごしました。

今回、村長・教育長をはじめ、多くの方々が応援に駆けつけてくれました。本当にありがとうございました。



各自の目標



教育長激励のあいさつ



親子と一緒に遠泳(楽しい雰囲気です)



ナマコで一す



浮島でひと息(1・2年生)



余裕の泳ぎです



完泳しました



参加者みんなで記念撮影

完泳賞9名

スーパー完泳賞4名

パーフェクト完泳賞9名

## サイエンスキャラバン

### ～たのしい教育研究所の授業～

7月3日(木)5・6校時に、たのしい教育研究所代表の喜友名一先生(いっきゅうハカセ)に来ていただき、科学のおもしろさ、不思議さを体感させる授業をしていただきました。振り子の動く法則や必ず戻ってくるプーメラン、暖かい空気でものを持ち上げることの実験等、とても楽しい授業でした。

その後、職員にも授業をしていただきました。

## 校長講話

6月30日(月)に校長講話を行いました。テーマは「分からないときがあったら仲間に訊く(教えてもらう)。訊かれたら、やさしく丁寧に答える(教えてあげる)。」ある本に、「依存を排して自立しようと努力しすぎた人は孤立してしまう。人間が自立していくためには、それにふさわしい依存を味わうことが必要なのである。」とありました。

今回の講話では、①将来に向けて、分からない時や困ったときは訊くことが大切であること。②授業中など分からないときがあったときは、「〇〇さん、ここ教えてくれる? どういう意味が分からないんだけど教えて」等、まわりの人に訊くようにしよう。③聞かれたら、やさしくていねいに教えてあげよう。④答えの確認をしたいときなど、ノートやプリントを見せてもらおう(見せ合おう)。以上のことについて話しました。



必ず戻ってくるプーメラン



ドライヤーで膨らませたビニール



いっきゅうハカセの授業



ストローを使った吹き矢の実験